

監 査 委 員 公 表

橋本市監査委員公表第1号

地方自治法第199条第5項の規定に基づき、平成30年度随時監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を別紙のとおり公表する。

令和元年5月21日

橋本市監査委員 山 本 忠 男

橋本市監査委員 花 岡 孝 治

平成 30 年度

隨時監査結果報告書

橋本市監査委員

目 次

第1. 監査の種類	1
第2. 監査の期間及び説明聴取日	1
第3. 監査の目的	1
第4. 監査の目的	1
第5. 監査の方法	1
第6. 監査項目と着眼点	2
第7. 監査の結果	2
第8. 監査項目の現況と監査意見	3
1. 学校給食センターの労務管理について	3
2. 学校給食用物資の調達について	4
(1) 学校給食用物資納入者の登録について	4
(2) 学校給食用物資の購入手続きについて	5
(3) 品質評価検収について	6
3. 学校給食費徴収金について	7
(1) 学校給食費の学校別収納状況と未収金の管理状況	7
(2) 学校給食費と材料費について	9
4. 地場産使用の推進について	10

第1 監査の種類

平成30年度随時監査（地方自治法第199条第5項）

第2 監査の期間及び説明聴取月日

自	平成31年3月22日（金）
至	平成31年4月25日（木）
説明聴取月日	平成31年4月 9日（火）

第3 監査の目的

学校給食センターの事務の執行が、法令に適合し、適正かつ効率的に行われているかどうかを検証した。

第4 監査の対象

学校給食センター(学校給食の調理及び運搬については業者に委託、献立の作成及び物資の発注については県職員が行っている。)

学校給食センターの概要

橋本市学校給食センターは、橋本、高野口の両給食センター老朽化に伴い統合され、平成30年9月3日に稼動した。同センターは、総建築費13億8,240万円、鉄骨平屋建てで、敷地面積6,164.76㎡、食物アレルギー対応の専用調理室を設けている。

5,000食の調理能力があり、現在は、橋本市立15小学校と5中学校の児童生徒など計約4,700人を対象に、給食・調理を行っている。

第5 監査の方法

1. 書面審査

学校給食センターから関係資料等の提出を求め書面審査を行った。

関係資料

従業員名簿、業務日誌、追加登録申請者審査結果一覧、納入業者登録一覧、食材調達方法資料、各食材別見積業者一覧、
見積依頼書、見積結果分類別、発注書、品質評価表、納入時検収表、
ヒヤリハット報告書、各学校別給食費の収納状況、債権管理台帳、
督促状・催告書送付綴、地場産使用の資料

2. 本審査

学校給食センターの関係書帳簿類等に関し、監査委員事務局において、学校給食センター担当者から説明を受け平成30年4月分から平成30年12月分までの審査を行った。

第6 監査項目と着眼点

1. 学校給食センターの労務管理は適正に行われているか
2. 学校給食用物資の調達について
 - (1) 学校給食用物資納入業者の登録は適正に行われているか
 - (2) 学校給食用物資の購入手続きは適正に行われているか
 - (3) 品質評価検収は適正に行われているか
3. 学校給食費徴収金について
 - (1) 学校給食費の未収金管理は適正に行われているか
 - (2) 学校給食費と材料費の管理は適正に行われているか
4. 地場産使用は推進されているか

第7 監査の結果

学校給食センターの業務の執行は、法令・規則に準拠して、概ね適正に処理されているものと認められた。ただし、業務の執行及び事務処理の中で改善、検討すべき事項については、その旨指摘した。なお、随時監査における監査の結果の概況は、以下とおりである。

第8 監査項目の現況と監査意見

1. 学校給食センターの労務管理について

【現況】

職員の配置

区 分		職員数	備 考
事務局	センター長	1	
	センター長補佐	1	
	栄養士	2	県職員、
	事務員	3	職員1 臨時職員2
計		7	

コック食品株式会社（委託期間 平成29年8月19日～平成33年8月31日）

区 分	従業員数	備 考
業務責任者兼ボイラー管理責任者	1	正社員
業務副責任者	1	正社員
食品衛生責任者兼調理業務責任者	1	正社員
アレルギー対応責任者	1	正社員
調理業務責任者	4	正社員
アレルギー対応担当者	2	正社員
炊飯業務担当者	1	正社員
栄養士	1	正社員
調理員	21	パート
配送業務責任者	2	パート
運転手	6	パート
配送助手	3	パート
計	44	正職員12 パート32

委託業者の従業員数は44名で、平成30年度は、休暇が多い人が2名いた。1名は公務事故のため長期休暇していたが、現在は復帰。1名は交通事故のための負傷で2月に退職されている。

受託者はリスク分担として、労働安全衛生労災保険へ加入している。

「平成29年度第25号（仮称）橋本市学校給食センター調理及び配送業務委託」委託契約については、以下のとおり

（従事者への指示その他の管理等）

第13条 受注者は、従事者に関する指示その他の管理を行い、労働関係法上の一切の責任を負うものとする。

【監査意見】

今後も、より効率的な運営やコスト縮減を行い、安全教育の徹底と安全性を確保にも配慮して、より良質な給食の提供を図らりたい。

2. 学校給食用物資の調達について

(1) 学校給食用物資納入業者の登録について

【現況】

学校給食用物資納入者は「学校給食用物資納入業者の登録に関する要綱」（平成18年3月1日）に基づいて、登録台帳に登録される。

平成30年度、平成31年度の登録業者は、平成30年1月26日に開催された橋本市学校給食用物資納入業者登録審査会の審査を受け、42業者が登録されている。

学校給食用物資納入業者登録審査会委員（平成30・31年度）

関係	所属	備考	関係	所属	備考
行政関係	教育長	会長	学校関係	紀見小学校長	
	教育部長	副会長		境原小学校長	
	総務部長			清水小学校長	
	学校教育課長			あやの台小学校長	
		高野口小学校長			
		紀見東中学校長			

登録資格基準

- (1) 経営規模
電話線を有し、常時営業が行われ、指示通り納品配達が完全にできること。
- (2) 信用状況
 - ア 営業経歴及び営業状態が良好であること。
 - イ 学校給食を理解し、協力的であること。
 - ウ 食品に関する法律及び諸規定が守られていること
 - エ 1年以上引き続きその営業に従事していること。
 - オ 納税義務が履行されていること。
- (3) 衛生状況
製造加工業者については、材料倉庫、製品置場、冷蔵設備、その他衛生上必要な設備を完備し、食品衛生法施行規則に基づく保健所の食品衛生監視員による検査の採点結果が80点以上であること。

※「学校給食用物資納入業者の登録に関する要綱」より

【監査意見】

登録資格基準（2）オに、その他、橋本市に対して納期限が到来している債務がないことを追加されたい。

(2) 学校給食用物資の購入手続きについて

【現況】

学校給食用物資は、予定献立表の作成、発注品目の確定、納入希望品目に合致する登録業者への見積依頼、見積結果による納入業者の選定手続きを経て発注されている。

随意契約における見積徴収の回数と状況は以下のとおり

見積徴収回数	品目	備考
年1回	調味料・ 乾物・ その他加工 品など	年間通して使用する食材で、価格が安定しているため。
年2回	米、	新米の出る10月と前年度3月にする。
年11回	肉、魚、 野菜等、	前月10日頃に一部の食材は、サンプルを提出、給食センターで調理・試食し、価格と品質を考慮し決定する。 試食は、栄養士2名、センター長、補佐、事務員2名、調理員2～3名で行う。
その他	小麦粉、 脱脂粉乳、 精麦	量、質などの安定供給のため、(公)和歌山県学校給食会で定められた単価で調達する。 パン用強力小麦粉(25kg) ……4,459円 脱脂粉乳(25kg) ……18,600円 学校給食用精麦(1kg) ……284円
	パン	定められた単価で小麦粉を購入後、登録された2業者に依頼し加工賃を支出している。 加工賃 小学校(50g以上80g未満) ……29円53銭 中学校(80g以上) ……29円58銭

【監査意見】

- ① 見積依頼は現在FAXで出している。後日誰もが確認できるよう、今後は書面により、市長名で依頼されたい。
- ② 地元産味噌は、橋本市農産加工グループに電話で依頼し、書面での依頼書が出されていない。書面による見積結果も作成されていないので作成されたい。
- ③ 豆腐の調達業者は、魚市場一者の納入となっている。競争性を担保する必要から魚市場以外の業者を追加するよう検討されたい。

(3) 品質評価検収について

【現況】

材料納入時に納入時検収表（※1）を作成している。

※1 納入時検収表

（一部抜粋 鮮度、異物については異常がある場合のみ記入）

品名	規格	発注量	納入量	製造販売業者 産地	期限 表示	鮮 度	品 温	異 物	保管 温度	納入 業者	納入 時刻	担当 者
サワラ 西京漬		4,600切	4,650切	Mkフーズ	30.3.1		-14		-20	榊KL	14:00	I
ソフール		2,131ケ	2,131ケ	ヤクルト	19.3.25		5		4	和歌山ヤクルト販売㈱	8:07	H
古代米		41kg	42kg	橋本市 杉尾			-		-	古代米の会	13:50	H
サイコロ 高野豆腐		31kg	31kg	高野の里	19.8.30		-		-	高野の里	14:02	H
りんご		630個	630個	JAつがる みらい 青森県	一部いたみあり 10個追加 10:25納品		-		-	橋本共栄 青果市場	8:05	H
にんじん		25kg	28kg	米本さん			-		-	出塔・柏 原宮農研 究会 給食部会	8:05	H
ひき肉	6.1kg ×16	97.6kg	97.6kg	和歌山県	3/7加工		4		4	(有)野口 食鶏	8:00	I
鶏ひき肉	6.1kg ×16	97.6kg	97.6kg	橋本市	3/7加工		1		4	(有)野口 食鶏	8:00	I
キャベツ		95	97	JA全農 大阪 大阪府			-		-	橋本共栄 青果市場	8:05	O
太もやし		49	4K×4袋 300g× 110袋	成田食品 ㈱ 岐阜県			7		-	橋本共栄 青果市場	8:05	O

また、髪の毛の混入等あった場合には、写真等を貼付したヒヤリハット報告書を作成し、教育委員会、校長会へ報告している。

ヒヤリハットの件数は、平成30年度4月4件・5月6件・6月6件・7月1件・9月3件・10月8件・11月7件・12月1件であった。

【監査意見】

- ① 平成30年度は開催されず、委員も委嘱されていないが、橋本市学校給食審議会（橋本市条例第110号）を開催し、ヒヤリハット報告をされたい。

3. 学校給食費徴収金について

(1) 学校給食費の学校別収納状況と未収金の管理状況

【現況】

債権管理について、平成30年度は学校教育課がシステム、学校給食センターが債権管理簿の管理と回収を行っているが、平成31年度からは学校給食センターがシステム、債権管理簿の管理と回収ともに行うこととなっている。

督促状は毎月送付、催告書は年1回送付されているが、分納誓約の履行状況や催告書の提出の状況が債権台帳に記載されていない。

学校別収納状況は 以下のとおり

(平成31年2月末現在 単位：千円)

学校名	現年度分 過年度分	平成30年度2月末					平成29年度決算						備考
		調定 金額	収入 済額	未納 額	収納 率	未納 件数	調定 金額	収入 済額	不納 欠損	未納 額	収納 率	未納 件数	
児童 生徒数	過年度分												
	現年度分												
紀見小	現年度分	15,044	14,621	423	97.2%	104	17,278	16,877	0	401	97.7%	89	△0.5%
340人	過年度分	942	248	695	26.3%	155	591	50	0	542	8.4%	84	17.9%
柱本小	現年度分	5,834	5,816	18	99.7%	4	7,912	7,899	0	14	99.8%	3	△0.1%
138人	過年度分	86	0	86	0.0%	19	72	0	0	72	0.0%	4	0.0%
境原小	現年度分	3,188	3,174	14	99.6%	3	4,174	4,125	0	50	98.8%	2	0.8%
75人	過年度分	97	0	97	0.0%	22	54	7	0	47	12.2%	2	△12.2%
橋本小	現年度分	9,203	9,135	68	99.3%	15	14,466	14,393	0	74	99.5%	9	△0.2%
250人	過年度分	263	69	194	26.3%	40	330	124	18	189	37.5%	14	△11.2%
学文路小	現年度分	3,519	3,407	113	96.8%	25	4,295	4,277	0	18	99.6%	4	△2.8%
87人	過年度分	18	0	18	0.0%	4	68	68	0	0	100.0%	0	△100.0%
清水小	現年度分	3,123	3,091	32	99.0%	7	4,387	4,387	0	0	100.0%	0	△1.0%
78人	過年度分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
隅田小	現年度分	11,993	11,863	131	98.9%	29	15,800	15,705	0	95	99.4%	7	△0.5%
298人	過年度分	234	110	125	46.8%	29	207	68	0	140	32.6%	9	14.2%
あやの台小	現年度分	15,255	15,165	90	99.4%	20	16,372	16,372	0	0	100.0%	0	△0.6%
322人	過年度分	162	27	135	16.7%	30	167	5	0	162	2.7%	7	14.0%
恋野小	現年度分	1,732	1,723	9	99.5%	2	3,282	3,268	0	14	99.6%	1	△0.1%
55人	過年度分	14	0	14	0.0%	3	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
西部小	現年度分	9,227	9,024	203	97.8%	45	10,931	10,846	0	86	99.2%	19	△1.4%
219人	過年度分	167	63	104	37.8%	23	126	45	0	81	35.7%	18	2.1%
城山小	現年度分	13,366	13,226	140	99.0%	31	16,024	15,957	0	68	99.6%	3	△0.6%
303人	過年度分	72	5	68	6.3%	9	12	0	8	5	0.0%	1	6.3%

学校名	現年度分 過年度分	平成30年度2月末					平成29年度決算						備考
		調定 金額	収入 済額	未納 額	収納 率	未納 件数	調定 金額	収入 済額	不納 欠損	未納 額	収納 率	未納 件数	
児童 生徒数	過年度分												
三石小	現年度分	13,915	13,802	113	99.2%	25	16,643	16,643	0	0	100.0%	0	△0.8%
299人	過年度分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高野口小	現年度分	8,512	8,399	113	98.7%	25	11,071	10,981	0	90	99.2%	20	△0.5%
204人	過年度分	222	64	158	28.9%	35	216	85	0	132	39.1%	30	△10.2%
信太小	現年度分	149	149	0	100.0%	0	562	562	0	0	100.0%	0	0.0%
3人	過年度分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
応其小	現年度分	11,545	11,270	275	97.6%	61	14,467	14,287	0	180	98.8%	40	△1.1%
292人	過年度分	396	45	351	11.4%	78	361	50	96	216	13.7%	48	△2.3%
橋本中央中	現年度分	12,395	12,207	187	98.5%	43	17,656	17,642	0	14	99.9%	2	△1.4%
315人	過年度分	48	10	38	20.0%	8	121	87	0	33	72.4%	3	△52.4%
西部中	現年度分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	過年度分	62	0	62	0.0%	13	62	0	0	62	0.0%	13	0.0%
隅田中	現年度分	10,945	10,836	109	99.0%	26	14,141	14,061	0	81	99.4%	4	△0.4%
256人	過年度分	154	19	135	12.4%	30	124	51	0	73	41.0%	8	△28.7%
紀見東中	現年度分	13,151	13,025	125	99.0%	27	18,195	18,121	0	74	99.6%	6	△0.5%
309人	過年度分	187	20	167	10.6%	38	277	45	119	113	16.1%	9	△5.5%
紀見北中	現年度分	7,762	7,734	28	99.6%	6	11,650	11,646	0	5	100.0%	1	△0.3%
181人	過年度分	94	50	45	52.6%	10	220	14	116	89	6.5%	4	46.1%
高野口中	現年度分	10,010	9,801	209	97.9%	46	12,848	12,810	0	38	99.7%	8	△1.8%
252人	過年度分	168	62	106	36.7%	23	258	0	128	130	0.0%	28	36.7%
4276人	現年度分	179,864	177,469	2,395	/		232,156	230,858	0	1,298	/		
	過年度分	3,383	789	2,594			3,265	696	484	2,086			
平成30年度未収金				4,989	平成29年度未収金				3,383				

※西部中学校は平成27年度未閉校

平成30年度の学校別収納率は、現年度収納率1位は、信太小100%、紀見北中99.6%で、最下位は学文路小96.8%、高野口中97.9%であった。

また、過年度収納率1位は、隅田小46.8%、紀見北中52.6%、最下位は柱本小・境原小・学文路小・恋野小の0%、西部中0%であった。なお、紀見小は、長期末納者が多いため未納額が多い。

平成30年度不納欠損額は、776,260円で、平成31年3月25日現在の過年度未収金は、1,804,259円、現年度未収金1,941,850円、計3,746,109円となっている。

【監査意見】

- ① 今後は、分納誓約の履行状況や催告書の提出の状況を債権台帳に記載し、債権管理簿で未納状況の把握ができるように一括管理し、収納率の向上に努められたい。

(2) 学校給食費と材料費について

【現況】

給食費徴収金の内訳

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	金額	対 調定額	金額	対 調定額	金額	対 調定額
給食費(現年)調定額	258,744,930	100.0	251,371,610	100.0	243,508,020	100.0
給食材料費	259,707,435	100.4	254,295,246	101.2	247,003,240	101.4
その他燃料費	29,321,423	11.3	27,533,368	10.8	29,118,825	11.8

学校給食費徴収金と給食材料費、その他燃料費の内訳は上記のとおりである。

材料費について

給食実施日数にあわせ、年間予算から月別予算を設定し、献立の変更により野菜の高騰等などに対応している。

単位：千円

月	給食実施 日数	予算 給食実施日数/197	予算/11(月割)	実賄費
4	15	17,722	21,159	17,687
5	21	24,811	21,159	25,299
6	21	24,811	21,159	25,658
7	14	16,541	21,159	17,821
9	18	21,267	21,159	20,732
10	22	25,993	21,159	24,681
11	21	24,811	21,159	24,380
12	15	17,722	21,159	16,924
1	16	18,904	21,159	-
2	19	22,448	21,159	-
3	15	17,722	21,159	-
計	197	232,753	232,753	-

【監査意見】

- ① 給食費については、他市の現況、令和元年10月に消費税が改定されること等ともあわせて、学校給食審議会で検討されたい。

3. 地場産使用の推進について

【現況】

青果物のでき具合、収穫量、新しい品目、納品方法の確認をしたり、えんどう豆のさやむき体験授業への参加や、小学校での会食を通じ、生産者との交流を深める活動をおこなっている。

意義

- ・ 新鮮で安全な食材の確保
- ・ 児童生徒がより身近に実感をもって、地域の自然、食文化、について理解を深める
- ・ 生産者や生産過程等を理解することにより食べ物への感謝の気持ちを養う。
- ・ 生産者側の学校教育に対する理解と連帯・協力関係の提案

地場産使用の品目と業者

青果物…………… 出塔・柏原営農研究会給食部会
はたごんぼ…………… くにぎ広場・農産物直売交流施設組合
マッシュルーム…………… (株)恋野マッシュルーム
古代米（黒米）…………… 古代米の会
しょうゆ…………… (株)稲竹商店
タケノコ…………… 戸川米飯
えんどう豆…………… 近畿総合農業・ジュピター天地ファーム
ほうれんそう…………… きのくに農業村

地域産及び県内産食品使用状況について（平成30年度）

6月	旧高野口センター	49%
6月	旧橋本センター	54.9%
11月	新センター	40.6%
平均		46.2%

【監査意見】

地場産使用の推進は、食育基本法に基づく第3次食育推進基本計画で、使用割合は平成32年度までに30%以上とする目標が定められているが、現在橋本市は40%以上の使用割合になり、目標は達成されている。